

第16回



LOGITEM VIETNAM HOLDING & INVESTMENT COMPANY LIMITED

LOGITEM VIETNAM

●ロジテムグループの主な業務内容

旅客運送事業：ハイヤー業、マンション事業、引越貨物取扱業(LV1)  
国内貨物運送事業：コンテナ輸送、倉庫・保管事業、輸出入貨物取扱業  
航空・海上貨物の通関関連代行業務、引越貨物取扱業 海外引越(LV2、LVC)

●ハノイ本社

LOD Building 2F, No.38, Nguyen Phong Sac St., Cau Giay District, Hanoi  
Tel. 84-4-3795-0212 Fax. 84-4-3795-0211

●ホーチミン事務所

R804, 8F., ZEN PLAZA Bld., 54-56 Nguyen Trai St., District 1, HCMC  
Tel. 84-8-3926-0016 Fax. 84-8-3926-0015



ロジテムHDの石塚マネージャー

日本ロジテム株式会社は東京都港区に本社を置く総合物流企業です。ベトナムには1994年に現地パートナーとの合弁によりロジテムベトナムNo1(LV1)とロジテムベトナムNo2(LV2)を設立し、現在では他に100%日本出資によるロジテムベトナム(LVC)、主に化粧品を取り扱うL&Kトレーディング社とベトナムグループを統括するロジテムベトナムホールディング&インベストメント社の5社を展開されています。ロジテム社のレンタカーは日系企業の方々にもよく使われているのでご存知の方も多いのではないのでしょうか。今回は、ロジテムベトナムホールディング&インベストメント社の石塚マネージャーにお話をお伺いしてきました。

— 御社の事業内容を教えてくださいか？

弊社の親会社である日本ロジテムは1944年10月に設立された総合物流企業です。主な事業内容は自社のトラックまたは協力会社のトラック、貨物鉄道を利用して運送する貨物自動車運送事業とお客様の商品を保管し荷役を行う倉庫事業、配送センターでお客様の商品について流通加工と事務代行を行う流通代行業業などを行っています。

また、近年はパーツメーカーとセットメーカーの間に入り多種多様な部品を取りまとめて必要な部品をまとめて配送する共同配送を電子部品と食品向けに提供する事業も行ってあります。

— 海外進出はいつごろからですか？

弊社の場合、海外進出は日本のお客様の海外進出に伴い現地でのサポートを目的として進出するケースが多いです。

弊社の海外展開は1988年台湾に合弁会社を設立したところから始まっています。

その後、1992年には香港とタイに法人を設立し、1994年にはベトナム、2003年に上海そして2007年にはラオスにも現地法人を設立いたしました。

— ベトナム進出の経緯はどのようなもので

したか？

ベトナムへの進出は、当時の社長が日本からの視察団としてベトナムを訪問したことがきっかけです。

当時のベトナムはまだ日系企業の進出がそれほど盛んではありませんでしたが、ベトナム政府からの熱心な誘致と、この国の今後の成長に対する期待感からベトナムへの進出が決定しました。ベトナムでの法人設立の際に業務内容によってパートナーが違うため、ロジテムベトナムNo1とロジテムNo2という2社を現地企業との合弁で設立しました。当時は進出している日系企業も殆どが駐在事務所で、おそらく日系陸運企業では弊社がベトナムで初めて現地法人を設立したのではないかと思います。

— 御社のベトナムでの活動内容を教えてくださいか？

弊社は、現在ベトナムに5つの関連会社を立ち上げておりますが、それぞれについてご説明させていただきます。

まず、最初は先ほども申し上げたロジテムベトナムNo1とロジテムベトナムNo2の2社となります。ロジテムベトナムNo1社は旅客運送事業、ハイヤー事業、住居賃貸業務を主に行う会社になります。特にハイヤー事業はお客様に安心してご利用いただき、満足していただくためにドライバーの社員教

育を重点的に行ってきた結果、現在ではハノイとホーチミン合わせ200社以上の日系企業様や日本人学校スクールバスに、送迎サービスをご提供させていただくまでになりました。それ以外にも現地視察などの際の移動手段としてのご利用もご好評を頂いております。

弊社の場合、運転手はほとんどが正規社員であり、お客様にご満足いただけるサービスを提供するため、安全運転講習や、会話練習などの教育を行っております。

更に、事故などの緊急事態に備え、24時間対応で管理センターを営業しております。また、保険に関しても十分な備えをしております。

一方、ロジテムNo2の方は国内貨物運送事業、倉庫・保管事業、梱包作業、荷役全般、輸出入貨物取扱業、航空・海上貨物の通関関連代行業務、引越し貨物取扱業務などの物流業務を行う会社になります。

ロジテムNo2はハノイ本社以外にホーチミン市とダナン市に支店を設立しており、すべての支店で日本人が常駐しております。国内輸送では、北部から南部へは4輪車や2輪車の輸送が多く、南部から北部へは家電製品や自動車バイク関連部品などの輸送が多いです。

ホーチミン市ーハノイ市間の輸送であれば

72時間で行っております。

また、海外グループ企業であるロジテム・タイランド社やロジテム・ラオス社と共同で、東西回廊を利用したタイ-ラオス-ベトナム間の陸上輸送も行っており、今後はカンボジア進出なども検討しており、更に陸上輸送ネットワークを拡大していく予定です。他にも物流に関することであればほぼどのような問題にも対応可能ですし、物流コンサルティングも行っておりますので、物流に関することであれば何でもお気軽にご相談ください。

2006年に設立しましたロジテムベトナムコープは、日本側出資100%の物流企業です。

こちらでは、合弁企業では補完できない部分を中心に業務を行っております。

ベトナムでは物流に関して自社で行う場合、運転手やトラックの管理は非常に細かく行う必要があります。しかし、弊社にアウトソーシングしていただければ、例えば小型トラックを運転手つきでレンタルし、運転手の管理、トラックの管理などは弊社が全て行いますのでお客様に煩雑な管理を行っていただく必要もございません。

また、L&Kトレーディング社は主に化粧品事業を行っており、ハノイ市内やホーチミン市内を中心に店舗展開を行っております。

最後に5社目のロジテムホールディングスですが、こちらはベトナムでの現地法人が多様化したことを踏まえ、現地での人材、資金、車両、倉庫などを一元管理するために設立された会社になります。

弊社は今後もベトナムを中心とした海外物流サービスの展開を予定しており、会社の発展に伴い生じる種々の問題を一元的に管理することで海外業務をよりスムーズに行えるようになっていきます。

— ベトナム国内にグループ会社が5社あり更にその支店などもあるとのことですが、従業員は何名いらっしゃいますか？

弊社では、現在グループ全体で日本人スタッフとベトナム人スタッフをあわせて1700名以上の社員が働いております。そのうち日本からの駐在員は17名おり、更に現地採用の日本人スタッフが7名います。また、日本からの長期出張者も常に数名いる状態です。今後は、日本人現地採用スタッフを含め社員の現地化を勧めていきたいと考えています。

— ベトナム人スタッフについてどのように評価されていますか？

ベトナム人スタッフは優秀なスタッフが多いと考えています。

うまく仕事のやりがいを伝えて、目標を与えてあげると、きちんと成果を上げられる人が多くいます。また、弊社では安全運転の講習会やマナー教育、語学教育などのスタッフ教育にも力を入れていますが、皆真面目に参加して勉強しています。ただ、最近物価の上昇も激しく、人件費の上昇は頭の痛いところです。また、離職率の高さにも困っています。ようやく業務を任せられるようになったところでこれからという人材が辞めてしまうのは非常に残念な気持ちです。

私の経験では、北部より南部のほうが離職率が高いように思います。南部の人は非常に明るくオープンな人が多く、初対面では非常に付き合いやすい人が多いですが、それ以上の人間関係を築くのは難しいと感じています。長年付き合い合っている人でもあっさり辞めてしまったり、ドライな部分を感じることもあります。その点、北部の人は最初は愛想がない人も多いのですが、長く付き合い合えば、非常に情が深くなり粘り

強く働いてくれる人が多いという印象です。

— 離職率が高いとのことですが、何か対応をされていますか？

まずは業務を理解してもらい、お客様にサービスを提供することにやりがいを感じてもらえるように教育を行っています。上から目線でものを言うのではなく、対等な関係性を築き、人間関係を重視しながら社員の能力を向上させていくことでお互いの信頼関係を構築しています。

また、待遇面ではボーナスを年に3回支給しています。良いことも悪いことも直ぐに評価に反映して、ボーナスを支給し、その後は一旦リセットして次の評価を行うようにして常に社員のモチベーションを高く維持するようにしています。

— 今後の展望を教えてくださいか？

まずはベトナム国内の物流事業の拡充ですね。トラックのネットワークを更に拡大させたいと思っています。また、タイ-ラオス-ベトナムやタイ-カンボジア-ベトナムといったインドシナ域内の物流も更に拡充させていきたいと考えています。

また、現在日本で行っている共同配送業務も今後はベトナムで行いたいと考えていますし、日本で行っているような物流周りの仕事は全て対応していきたいですね。今後ベトナムへ進出する日系企業はますます増加すると思われるので、進出済みの企業様はもちろん今後進出される日系企業様にも物流にかかわる問題は全てお任せ頂ける企業へ成長していきたいと考えています。

ありがとうございました。



検品作業・流通加工の様子



ロジテムNo.2の貨物運送